青森FHCニュース

発行　青森FHC 会長 櫻田 正行
編集委員 大石忠秀・櫻田正行

4月例会報告「 横岳（南八甲田）」 青森市 1,340m　担当：葛西直子

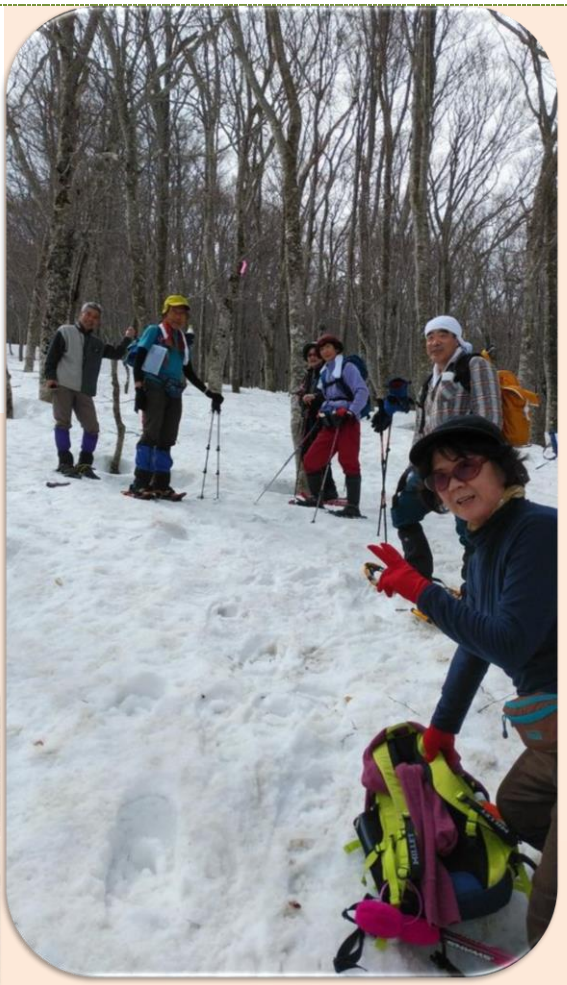
期日：　2022年4月16日（土）8：00～
参加：　櫻田正行、CL福田英雄、後藤悦子、大石忠秀、宮越貫至、葛西直子、会津エリ子

8時「かっぱの湯」近くの駐車場を参加者7名、2台の車で南八甲田の「横岳」を目指して出発。城ヶ倉大橋を過ぎて、沖揚平手前のシェルター近くに到着。

道路わきの2m程の雪壁に、櫻田会長が作ってくれた階段をよじ登り、それぞれスノーシューやかんじきを装着して、8時50分 入山。

最初は樹木もなく緩やかな登りですが、250mを過ぎたあたりからブナ林になり、勾配も徐々にきつくなってきた。ブナ林をしばらく登っていくと、直径50～60㎝位の枯れた立木に20㎝位の縦長の穴が2つ開いた「クマの爪とぎ」？の痕を発見。

辺りに散乱した木くずは新しく、昨夜か今朝のものだとの事、クマがまだ近くにいるのでは？と一瞬 緊張感が漂ったさらに登って行くと、アオモリトドマツも混じってきて勾配も少し急になってきた。



ブナ林になり、勾配も徐々にきつくなってきた

こまめに休憩を取りながら進んで行くと、東に北八甲田の山並み、北に青森市街地、陸奥湾、津軽半島、西に津軽平野が現れ、眼下には通ってきた県道394号線、城ヶ倉大橋も見えて、景色が一変。天候も回復し青空も多くなってくる。

「クマの爪とぎ」？の痕を発見、緊張が走る！

標高1200m過ぎあたりからアオモリトドマツ林になり、枝に白い氷が張り付く通称「えびの尻尾」？と呼ばれる樹氷の赤ちゃんが辺り一面に見られ、とても綺麗で感激でした。

11時 勾配が急に緩くなり、山頂まであと約500～600m もう少しで昼ご飯が食べられる。元気が出てきた。

11時35分 やっと山頂に到着。標高1,339.6m、天候晴れ、気温1.2°、風少し強、所要時間約2時間40分。よく登ってきた！

山頂に着くと、先に到着していた桜田会長と葛西さんがご飯を食べるときのベンチとテーブルの代わりにするために、雪に深さ40cm位の溝を掘っててくれる。とても有難いです。

標高1200m過ぎあたりからアオモリトドマツ林になる

目の前の北八甲田の絶景を眺めて、7人横一列になって食べるご飯は最高に美味しい。他に2組5人の登山者もご飯を食べていた。

ご飯を食べ終えてから記念撮影。会員と知り合いの方にシャッターを押してもらう。その頃には他に4組14人の登山者が増え、総勢26人の人でにぎわっていた。

12時25分 下山。山頂付近は樹木が少なく風が強いため、体感温度は -2～3°では？と思うほど寒かった。その後は出発点目指して一気に下山。

1時30分 入山口の県道に到着。約4時間40分、標高差約590m、往復約4.6ｋｍの楽しい山行でした。　　レポート by 宮越貫至

やっと山頂に到着。標高1,339.6m、天候晴れ、気温1.2°、風少し強、所要時間約2時間40分

櫻田会長と葛西さん作の雪のベンチでご飯を食べる

北八甲田の絶景を眺めて食べるご飯は最高にうまい！

5月例会案内「 七座山 」　能代市二ツ井町　287m　担当：及川 功

1．日　時　：5月21日（土）　8：20～

2．集　合　：青森ＩＣ　8：20集合

3．移　動　：レンタカー

4．会　費　：3,000円

5．締　切　：5月14日（土）

6．申　込　：白戸三和子さん　電話･fax718-1574

：電話での申込みは17時までにして下さい

7．その他　：風呂用具持参

七座山（ななくらやま）は、秋田県能代市二ツ井町にある7つの山の総称である。きみまち阪（自然公園）の米代川を挟んだ対岸にある。また、七座山の最高峰である権現座を望むように七座神社が鎮座する信仰の山でもある。最高峰の権現座は米代川をはさんで最も高く見える山である。権現座と松座には三角点が設置されている。